

広聴特別委員会

日 時 平成30年11月9日（金）
午前10時
場 所 第2委員会室

付議事項

- 1 市議会モニターの意見について
- 2 議会報告会について
- 3 その他

モニターからの意見	議会の考えと対応
<p>1. 市議会広聴委員会と議会モニターとの委嘱状交付及び意見交換会</p> <p>(1) 委嘱状交付は正規の議会活動だと言われたが、意見交換会も含めてなぜ公開になっていないのか尋ねたが、委員長は「よく分からない」と言われた。このような正規の会議の位置づけと取り扱いは明確にすべきではありませんか？</p> <p>(2) この委嘱状交付の前に開かれた広聴委員会協議会に関して、私はなぜ「委員会協議会」なのか聞きましたが、委員長は「議会モニターの人事に関することだから」と答弁されました。「委員会協議会」に関する位置づけや役割は明確なのでしょうか？ 時として傍聴する議員でさえも排除され、委員会内の議員だけの自由討論のような形がとられていますが、正規の会議とは言えません。「人事に関することで」非公開で議論しなければならないのであれば（そうだとすると非公開は疑問ですが）「秘密会」の手続きを取るべきではありませんか。</p> <p>(3) 意見交換会といわれたのに、ほとんどの議員からは何の意見も質問も出されず、委員長からは「よく分からない」との発言がされました。突飛な質問というより、基本的な問題での質問が多かったのに、低調な意見交換会になったのはなぜでしょうか。</p> <p>2. 議会広報紙「The 市議会 Vol.50」について</p> <p>(1) 議会広報紙は「誰のために、何のために」発行されているのかよく分かりません。「議会には発行する責任があるから」ですか？</p> <p>(2) 広報紙を編集するための技術面での問題意識が薄いように思います。ア. 企画性 イ. 見出しの字体とつけ方 ウ. レイアウト エ. 写真やカットの内容と配置など、取り敢えずこの4点でもキチンと編集技術を勉強していただきたいと思います。一般に発行されている雑誌等はぜひ参考にさせていただきたい。</p>	<p>正規の議会活動と公開、非公開の問題は別の問題です。モニターとの意見交換会や市民懇談会は正規の議会活動であり、正規の会議ですが、原則公開となる、議会基本条例第5条で規定する「本会議のほか委員会等」には該当しないと考えます。</p> <p>「委員会協議会」を規定するものは何もありませんので、当然、位置付けや役割もありません。ご指摘のとおり正規の会議でもありません。</p> <p>現在、委員会については原則公開とし、委員会中継を実施し、委員会で使用した資料も公開しています。</p> <p>今回の「議会モニターの人事」については、人事（選考）に関するものであっても、公開の場である委員会で議論すべきと考えましたが、個人情報に記載された市議会モニター申込書を公開することはできないと考え、申込書を事前に見るため、委員会協議会を開催したのであって、議論するためではありません。</p> <p>今回の意見交換については市議会モニターの職務の説明と質疑、顔合わせと考え、特に意見交換のテーマや進行について考えていなかったためだと考えます。</p> <p>今回の教訓を、次回の意見交換会に生かしたいと考えています。</p> <p>市民に議会の活動をくまなくお知らせすることを目的としています。</p> <p>技術面での向上も日々努力してまいります。</p>

モニターからの意見	議会の考えと対応
<p>1. 議会広報紙「The 市議会 Vol. 51」について 「The 市議会 Vol. 51」が届きましたので意見を述べます。 私は先般の「モニターからの意見（1）」で議会広報編集にかかわって4点について指摘しましたが、「The 市議会 Vol. 51」は改めて改善の必要性を強く感じました。</p> <p>(1) 広報紙に対して読者が一番興味を持つページは、表紙に続く2、3ページの見開きの内容です。広報紙の「企画性」が一番問われているページですが、委員会はこのページの重要性と位置づけをどのように考えているのでしょうか。議会広報紙の表紙は斬新になりましたが、続いて開いたページに幻滅を感じ、それ以上のページを「読んでみよう」という意欲が湧かないと思います。</p> <p>(2) 少なくとも議会だよりは「市民と議会を結ぶ情報紙」であり、「市民のためにどれだけ開かれた議会活動に努力しているか」をお知らせする折角のチャンスでもあります。そのための「企画」であり、編集の「センス」も要求されます。なぜ議案審査中心の「議会活動」しか載せないのでしょうか。例えば7、8月には「議会カフェ」が開かれました。新しい形式の「議会報告会」を市民に紹介し、興味を持ってもらえるいいチャンスにする考えはなかったのでしょうか。</p> <p>(3) 最初の見開きページをどのような「企画ページ」にするのかは、編集のセンスが問われ一番の力量のいるページでもあります。例えば私がこの見開きページを「市民参加のページ」と位置づけるとすれば、先ほどの「議会カフェ」や「議会改革度ランキングアップの意味」「市議会モニター2期目スタート」あるいは「相次ぐ他市議会の行政視察」とか、広聴委員会とも提携して市民参加の新たな企画を次々と立てる必要があります。当然、ページ全体のレイアウトや見出しの立て方、写真など編集技術が問われるコーナーでもあります。</p>	<p>見開きページに対する考え方は、指摘のとおり議会だよりのその後の記事へ導く、重要な役割があると考えていました。しかしながら、6月議会の内容を検討し、どのように編集するかを議論しましたが、意見が一致せず見開きページを作成するに至りませんでした。</p> <p>委員会で指摘事項について協議した際に、委員から「こなすだけになっていた。モニターからの指摘どおり、市民の目線で改めて考えなくてはいけない」「市民にいい記事を届けるという視点が不足し、力足らずであった」「市民に何を求めてもらうかをもっと努力する必要がある」などの意見が出され、今後は委員間でよく話し合い、見開きページに力を入れていくようにいたします。</p> <p>ご指摘を受け早速No. 52において、議会カフェの特集ページを掲載します。</p> <p>編集技術の向上に努め、市民の関心を引くような企画を検討していきます。</p>

(4) 広報紙全体の「企画力」の問題もあります。前段の企画ページだけでなく様々な新企画コーナーが必要です。例えば市民との関わりでは「請願や陳情書の書き方、出し方」「障害者用の傍聴席」「ここが違う傍聴者への資料配布」「ユーチューブでの委員会公開」「政務活動費の公開」など市民に積極的に議会活動の変化をアピールする「議会アラカルト」や「市議会探検隊」コーナーなど、市民が市議会に興味と新鮮味を感じてもらえる企画が必要ではありませんか。

(5) 「The 市議会 Vol. 51」で特に目についたこと

ア. 「委員会レポート」もそろそろ改善と工夫がいらませんか。

イ. 会派の「視察報告」もあまり意味のあるものとは思えません。せっかく税金を使った視察なのに、市民には何のことかほとんど理解できません。会派の皆さんもこの程度の内容の視察だと市民から受け取られるのは不本意だと思いますが…。

ウ. 議案賛否の一覧表も単なる「資料的な意味」しかありませんが、逆に市民から見れば大いに勘違いする一覧表でもあるのです。「賛否の分かれた議案だけ掲載」なのですが、そんな説明よりも一覧表の方が説得力があり、市民には「議会に提案された議案すべて」と思われがちです。少なくとも誤解を与えない工夫が必要で、見出しも「議案に対する議員の賛否状況」ではなく「賛否の分かれた議案です」などに変えてはどうでしょうか。

2. 広報委員会の編集技術の向上について

広報委員会メンバーの編集技術の向上は避けて通れません。

ア. 少なくとも広報委員長は「レイアウト用紙」による編集と、明確な編集方針を持つ必要があります。

イ. 広報委員会で先進地視察や広報編集の基本的な技術を勉強する必要があります。

ウ. 可能であれば県議長会に要請して、毎年開かれる「議員研修会」で「議会広報紙」に関する編集技術や編集のイロハなどを教えてもらえる講師の要請や県内「議会だより」のコンクール表彰を行うことを、当市議会が率先して提案してはどうでしょうか。

ご指摘の様々な市民と議会を結ぶ記事の編集に心がけます。

委員会レポートについて、読んでみたいと思っただけのように工夫します。

ページ数との関係もありますが、今後の視察報告の仕方について検討をしていきます。

議案の賛否について、ご指摘のように「賛否の分かれた議案」とします。

No. 52から、早速レイアウトを示して編集を進めています。

全国的に著名な方に来ていただいて、議会だよりの編集について学習会を検討しています。

県議長会に対しては、議長を通じて提案をしてもらうようにします。

平成30年8月29日付

モニターからの意見	議会の考えと対応
<p>モニターとしての意見（過去の検証）</p> <p>1、昨年意見として出た、担当部課に聞けば済む話を何故一般質問で聞くのかについての回答は「一般質問は、執行機関を監視し適正な行政運営を確保するためにも重要な役割を持っています。このことを全議員が念頭に置き質問できるように努めてまいります」とあったが、その後の取り組みと成果について具体的な説明を求める。</p> <p>2、昨年意見として出た、議員報酬と政務活動費についての質問に対する回答は「今後の議論の参考にさせていただきます」とあったが、その後の議論または取り組みはどのようなものがあったのか、具体的な説明を求める。</p> <p>3、昨年意見として出た、全員協議会については「全員協議会の運営については、今後、議会運営委員会で検討してまいります」との回答だったがその後どのような議論でどうなったのか具体的な説明を求める。</p> <p>4、昨年意見として出た、熊本市の「公務における子育て支援策」について「議会運営委員会において、今後検討してまいります」とのことだったが、どうなっているのか具体的な状況についての説明を求める。</p> <p>5、ご承知のように、日本の法律においては「罪刑法定主義」が原則です。何の罪が適応されるのかが明確に示され、それに基づいて刑が決定されるということですが、当山陽小野田市議会においてはこの罪刑法定主義の基本スタンスで運営されないのでしょうか。もし、そうだとすると民主主義を脅かす「魔女狩り」のような事態も想定され看過できません。</p> <p>代表事例として、政治倫理審査会で杉本議員が条例違反と認定されたが、第何条何項何号に違反と認定されたのか。議長からの口頭注意、本会議場における本人の謝罪となったが「罪刑法定主義」の原則からその根拠が示されていないことは大きな疑問である。</p> <p>議会としてのスタンス及び杉本議員の政治倫理条例違反の適用条項を明確に示されたい。</p>	<p>一般質問の意義については議員個々が考えていく問題ですが、形式・内容がふさわしくないものについては、議長や議会運営委員会で改善を求めます。</p> <p>先進地の状況を参考にしながら、特別委員会あるいは第三者機関などで議論することを検討します。</p> <p>全員協議会については既に法的な位置付けがなされており、その運営は招集権者である議長に委ねられています。</p> <p>これから検討してまいります。</p> <p>政治倫理審査会の審査結果報告書にありますように、適用条項は条例第3条第1号です。</p> <p>しかし、政治倫理審査基準に違反した場合の具体的な措置が規定されておらず、その点につきましては不備があったと考えます。他市の条例を参考にしながら、政治倫理条例の改正を進めてまいります。</p>

6、杉本議員は本会議場で「新たな決意」を述べたが、謝罪がなかった。山陽小野田市議会としてこれでよいと考えるのか。

7、倫理条例違反の罰則規定についての規定がない。人によってその内容が異なることは「法の下での平等」の原則に反することになる。
公平な議会運営のために、懲罰規定を整備する必要があると考える
がいかがか。

少なくとも謝罪の意思はあったこと、会期不継続の原則から発言の訂正ができないことから、議会として特に対応しません。

今後、御指摘のようなことがないように「謝罪文の朗読」を盛り込むなどの改正を検討します。

罰則規定、懲罰規定ではありませんが、公平な運用を図るために具体的な措置を整備します。

モニターからの意見	議会の考えと対応
<p>1. 8月1日に開かれた産業建設委員会を録画で傍聴しました。この日の審査内容は6月4日に開かれた市民団体との「市民懇談会」で出された質問項目への市の回答とそれに対する審査ということでした。</p> <p>(1) 6月4日の「市民懇談会」から2ヶ月経過しており、この間の卸売市場の変化や状況が委員会審査には何も反映していないと感じました。このようなテンポで、果たして的確な委員会審査ができるのでしょうか？</p> <p>(2) 中央青果社長が中央青果として6月末にある仲買人業者に対して契約解除を通告しました。行政は事態を「民・民の争い」とし、議会側もこのことに関してほとんど質疑がありませんでした。7月2日に開かれた中央青果の「臨時取締役会」では、社長の行為に対する厳しい批判が出され、市役所から出ている役員も含めて取締役会は今回の事態を「追認しない」決定がされました。</p> <p>中央青果の条例違反をはじめとする不正常的な市場運営の問題は、6月議会でも大きな問題とされたところですが、改善の方策が市民にとって一向に見えてきません。</p> <p>このような不正常的な市場の状況を行政や議会はどのようにしようと考えているのでしょうか？行政や議会の方向性が見えてきません。</p>	<p>6月4日の市民懇談会から、8月1日までの間の委員会の動きについて説明します。</p> <p>6月4日の「市民懇談会」の後、定例会開催中に記録担当委員から報告書が提出され、委員全員に送付し、内容について委員間で協議しました。定例会開催中は議案審査や本会議、他の委員会の日程の関係もあり、執行部との調整の結果、所管事務調査を行うことはできませんでした。また、定例会後半には、市場で係争事件が起こり、慎重な対応が求められることから、執行部と日程調整も含めた協議を重ねてきたところです。</p> <p>7月には、委員個々に市場の視察や関係者の聞き取りなどを行っていました。委員会としては、議会報告会の準備や宇部市の市場視察（日程調整がつかず、9月以降となる）など並行して協議を行いながら、委員会の開催日程を調整していましたが、8月1日開催となったのは、執行部の日程の都合によるところもありました。</p> <p>市場問題について、今後の委員会の対応等について回答します。</p> <p>8月31日の本会議において市場問題について所管事務調査報告を行いました。その中で報告していますが、執行部は条例や規則に抵触する可能性のある件について調査、是正、改善すると真摯に取り組む姿勢を示しています。期限も今年度中の早い時期と明言しており、委員会としてはその姿勢を評価しつつも、今後の市場の取締役会の協議内容や係争の経過、結果についても報告を求め、注視しながら積極的に調査していきます。また、市場の正常化を念頭におき、他の市場視察も計画しています。</p>

議会報告会報告書

平成30年10月24日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

平成30年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年10月24日（水） 19:00～20:50

2 開催場所

きらら交流館

3 参加人数（市民）

9 人

4 担当班議員名

（ 中村博行 ）（ 河野朋子 ）（ 山田伸幸 ）（ 中岡英二 ）
（ 笹木慶之 ）（ 長谷川知司 ）（ 大井淳一郎 ）（ 藤岡修美 ）
（ 水津 治 ）（ 恒松恵子 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- | | | |
|-------------|----------|---------------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 河野朋子 ） | 〔司会〕（ 長谷川知司 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 山田伸幸 ） | 〔記録〕（ 藤岡 修美 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 中岡英二 ） | 〔受付〕（ 大井淳一郎 ） |
| ④ 理科大特別委員会 | （ 笹木慶之 ） | 〔集計〕（ 水津 治 ） |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコン設置は公立保育園のみで私立保育園はないのか。
- ・調査の費用と時間がかかりすぎである。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・集団検診の検診率を上げるといって、人が多いので時間がかかる。年ごとに会場を変えるなど工夫が必要である。
- ・本山地区で検診を実施してほしい。

（産業建設常任委員会関係）

- ・小規模土木事業について小さい自治会は苦しいので、負担を2割に戻してほしい。

（理科大特別委員会関係）

- ・工事が遅れたことについては、業者が責任を持つべき。
- ・理科大のために、他を犠牲にしている。

（その他）

- ・見守りや学習支援などの学校ボランティアや福祉関係で、自治会や地域に対する要請が多すぎる。
- ・無人のバスなど無駄な経費をなくし、必要などころにお金を使うべき。
- ・議会報告会の案内文の回覧は、議員が自治会長に直接お願いしたらどうか。

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコン設置について国の予算の動向ではなく、市は設置のための努力をしてきたのか。
- ・図書室もエアコン設置を行うべき。
- ・避難場所になっている体育館にエアコン設置をしてほしい。また洋式トイレを希望する。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・お金がないから治療できないという状況にならないように。
- ・百歳体操の道具を会場で預かってほしい。

（産業建設常任委員会関係）

- ・小規模土木事業について地元負担を元の2割に戻してほしい。

（理科大特別委員会関係）

- ・約款通りに行っていれば、追加工事はなかった。中身を精査すべきである。
- ・本山地区の旧雇用促進住宅を活用すべき。
- ・教育機関を設置した責任を持つことが、市の使命である。

(その他)

- ・横断歩道の白線が全体的に消えかかっている。
- ・地域の助け合いに対してお礼や金銭的対価の補助をするため、高齢者福祉対策の予算をつけてほしい。
- ・空家対策を兼ねて、地域コミュニケーションがとれる「たまり場」を整備してほしい。
- ・議会カフェのチラシの回覧、自治連が無理なら議員が各自治会を回ったらどうか。

7 全体での質問・意見・提言等

- ・なし

8 回答できなかった質問事項

- ・なし

議会報告会報告書

平成30年11月5日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永美子

平成30年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年10月25日（木） 19:00～20:40

2 開催場所

埴生公民館

3 参加人数（市民）

8 人

4 担当班議員名

（ 伊場 勇 ）（ 岡山 明 ）（ 奥 良秀 ）（ 河崎平男 ）
（ 森山喜久 ）（ 杉本保喜 ）（ 高松秀樹 ）（ 松尾数則 ）
（ 宮本政志 ）（ 吉永美子 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 宮本政志 ） [司会]（ 岡山 明 ）
- ② 民生福祉常任委員会 （ 杉本保喜 ） [記録]（ 伊場 勇 ）
- ③ 産業建設常任委員会 （ 河崎平男 ） [受付]（ 松尾数則 ）
- ④ 理科大特別委員会 （ 高松秀樹 ）

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・今の埴生小学校にエアコン設置はするのか → リースで対応する
- ・PFI とは？ → 回答済

（民生福祉常任委員会関係）

- ・健康推進策の一つに100歳体操を広げてほしい

（産業建設常任委員会関係）

- ・登記費用も小規模土木費に入るのか → 入らない

（理科大特別委員会関係）

- ・なし

（その他）

- ・渡場の市道（野中間）の修復をしてもらいたい。（水道の漏水があり自治会中心に要請しているが未だ解決していない）
- ・救急車が入れない道があるので確認してほしい

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコン消費税が上がる前に買うべき
- ・今の埴生小学校にエアコン設置はするのか → リースで対応する

（民生福祉常任委員会関係）

- ・お薬手帳に貼るジェネリック医薬品希望シールのサイズが小さい
- ・病院にかからない健康な人への褒章があればよい

（産業建設常任委員会関係）

- ・小規模土木の中で事業内容や発生事由などによって補助率を変えてほしい

（理科大特別委員会関係）

- ・庁内の建築士の質を上げてほしい
- ・予算をつけるときに数%余裕を持たせたらどうか

（その他）

- ・埴生地区にサイレンは必要である
- ・埴生小学校の跡地利用、管理について自治会、地域の人意見を聞いてほしい
- ・埴生小学校南側の崖を整備してほしい
- ・藤井歯科前の歩道（通学路）を広げてほしい
- ・前場橋から海に向かって道を作してほしい
- ・地域振興補助金を消費税が上がるので上げてほしい

15万（消費税5%時）→18万（消費税8%時）→20万程度にしてほしい

7 全体での質問・意見・提言等
なし

8 回答できなかった質問事項
なし

議会報告会報告書

平成30年11月5日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

平成30年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年10月26日（金） 19:00～20:30

2 開催場所

厚陽公民館

3 参加人数（市民）

6 人

4 担当班議員名

（ 中村博行 ）（ 長谷川知司 ）（ 恒松恵子 ）（ 藤岡修美 ）
（ 河野朋子 ）（ 水津 治 ）（ 大井淳一朗 ）（ 笹木慶之 ）
（ 中岡英二 ）（ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 長谷川知司 ） | 〔司会〕（ 河野朋子 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 恒松恵子 ） | 〔記録〕（ 大井淳一朗 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 中村博行 ） | 〔受付〕（ 水津 治 ） |
| ④ 理科大特別委員会 | （ 藤岡修美 ） | 〔集計〕（ 笹木慶之 ） |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコンに関する国の予算がついてからでは、対応が遅いのではないかな。
- ・全ての学校にきちんと予算がついているのかチェックしてほしい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・保険料の滞納者に対して、きちんと指導してほしい。
- ・払えない者に対しては、資格証明書に切り替えるべきである。
- ・支払い状況、滞納の理由などをきちんとチェックしてほしい。

（産業建設常任委員会関係）

- ・小規模土木事業について一律の比率ではなく、危険箇所については市が9割負担するなど状況に応じて適正な比率を決めてはどうか。

（理科大特別委員会関係）

- ・設計ミスによる追加工事が簡単に認められること自体おかしいのではないかな。
- ・最初からわかっていたのではないかな。チェックが甘いのではないかな。
- ・開校してからまだ工事をしていること自体おかしい。

（その他）

- ・きちんと大学経営できているか検証してほしい。
- ・理科大の卒業生が地元就職できる環境づくりをすべき。
- ・公民館や体育館など雨漏りしている所がある。要望しているが予算がつかない。
- ・勤労青少年ホームや青年の家の老朽化が著しい。改築時には木材を活用すべき。
- ・建設組合と市で災害協定を締結している。平常時にも活用してもらいたい。
- ・建築業界でリタイアした人に各施設の状況をチェックしてもらってはどうか。

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・熱中症にならないことと子どもの健康を守ることが重要である。
- ・設置した後のメンテナンスや効率的な活用を考えてほしい。
- ・換気も重要である。子どもの健康を守ってほしい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・保険料が下がったことに対する努力を評価する。
- ・ジェネリック希望シールなどのPRが不足しているのではないかな。
- ・百歳体操をもっと普及させるべきである。
- ・医療費削減のため、健康づくりに取り組むべきである。

（産業建設常任委員会関係）

- ・生活道路などが傷んでいるが、修繕を行っていないのが現状である。

- ・市道については早急に修繕してほしい。
- ・農道、通学路など道路についての仕組みが分かりにくい。

(理科大特別委員会関係)

- ・厚陽地区にも学生の地域活動への参加があれば盛り上がると思う。

7 全体での質問・意見・提言等

<質 問>

- ① 参加者に対して担当議員が多い。話がしにくい。

[回 答]

ご指摘を踏まえて、広聴特別委員会で今後の方針を検討する。

<意見・提言等>

特になし

8 回答できなかった質問事項

<質 問>

特になし

議会報告会報告書

平成30年11月5日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永 美子

平成30年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年10月29日（月） 19:00～20:50

2 開催場所

厚狭地区複合施設

3 参加人数（市民）

5 人

4 担当班議員名

（ 吉永美子 ）（ 高松秀樹 ）（ 河崎平男 ）（ 松尾数則 ）
（ 杉本保喜 ）（ 奥 良秀 ）（ 森山喜久 ）（ 宮本政志 ）
（ 伊場 勇 ）（ 岡山 明 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 伊場 勇 ） [司会]（ 高松秀樹 ）
- ② 民生福祉常任委員会 （ 松尾数則 ） [記録]（ 岡山 明 ）
- ③ 産業建設常任委員会 （ 奥 良秀 ） [受付]（ 杉本保喜 ）
- ④ 理科大特別委員会 （ 森山喜久 ）

6 各班の意見（発表内容）

【Aグループ】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコン設置のための補正予算は、調査委託料（実施設計へ変更）として1, 296万円である。（小中学校、幼稚園、また、未整備保育園も含まれる。）
- ・調査対象として、熱源である、電気・ガス方式での機器も含まれる。
- ・ランニングコスト等の負担は、今後の検討課題である。
- ・図書室への設置も行われる。
- ・エアコン設置に関し、全国的な事業展開である。設置の遅れの可能性があることを考慮していただきたい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・国保の知的・精神的障害者への支援等については、担当課での聞き取りが最善である。
- ・保険料は県内11番目であり、低いと思われる。現在基金残高は11億円、年間1億円は保険料の低減のために使われている。現状の基金残高はプラスの方向であるが、今後基金の食いつぶしとならないように、注視していただきたい。

（産業建設常任委員会関係）

- ・自治会費が少ない所はどうするのか検討してほしい。

（山口東京理科大学調査特別委員会関係）

- ・工事遅延に伴う責任は業者側か、市側か、明確になっていないのではないかと。
- ・追加工事の額が大きく膨張しているが、市側の確認不足が大きな原因となっているのではないかと。
- ・工期内に完成できない要因の一つに、監督する立場の市職員の危機管理、意識レベルが低いのではないかと。

【Bグループ】

（総務文教常任委員会関係）

- ・エアコン設置のため財源は。国の補助があり、実質、市の負担は約4分の1である。
- ・ランニングコスト等の負担は。今後の検討課題である。
- ・エアコン設置に関し、夏・冬場における管理基準が必要である。
- ・学校図書司書の削減の話があるが、なぜ削減されるのか理由がわからない。司書を何のために設置したのか、どう評価・判断されたのか疑問である。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・国保の保険料は県内13市中11番目と低く、いい取り組みで結果が出ている。

- ・ジェネリック医薬品の使用、特定健康診断の取り組み等、しっかりと推進していただきたい。

(産業建設常任委員会関係)

- ・毎年変わられる自治会長に対し、小規模土木事業の事業概要・内容が周知されていない。自治体への周知徹底を図る必要がある。

(山口東京理科大学調査特別委員会関係)

- ・追加・変更工事が多すぎる。工事契約等不満・不安をいだいている。
- ・空調設備の増額に対する不満が解消されてない中、変更、変更という工事内容である。監督する立場の市職員にも緊張感が緩まないか不安である。

7 全体での質問・意見・提言等

<質 問>

- ① リサイクルセンターの稼働時間について、平日は6時間となっている。短いのではないか。

[回 答]

担当委員会で調査を行う。

- ② 22名の議員定数であり、会派の必要性はないのではないか。

[回 答]

山陽小野田市議会基本条例には、会派を結成することができることとある。会派は、政策を中心とした同一の理念を共有する議員で結成するものであって、政策提言等のために調査研究に努めなければならないとあり、必要性が認められる。

<意見・提言>

- ① 議会カフェの参加人数を増やしていただきたい。2017年「議会報告会」をテーマに早稲田大学の中村先生を招いて研修会を実施しているが、議員だけではなく市民も参加することで、議会に対する意識改革へとつながっていくのではないのでしょうか。そのことが「議会カフェ」参加者増加への足掛かりとなると思われまます。ぜひとも検討していただきたい。

議会報告会報告書

平成30年11月5日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永 美子

平成30年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年10月30日（火） 19:00～20:30

2 開催場所

高千帆福祉会館

3 参加人数（市民）

4 人

4 担当班議員名

（ 吉永美子 ）（ 高松秀樹 ）（ 岡山 明 ）（ 奥 良秀 ）
（ 森山喜久 ）（ 宮本政志 ）（ 杉本保喜 ）（ 伊場 勇 ）
（ 松尾数則 ）（ 河崎平男 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 高松秀樹 ） [司会]（ 森山喜久 ）
- ② 民生福祉常任委員会 （ 吉永美子 ） [記録]（ 杉本保喜 ）
- ③ 産業建設常任委員会 （ 岡山 明 ） [受付]（ 宮本政志 ）
- ④ 理科大特別委員会 （ 奥 良秀 ）

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・空調設備取り付けの調査をやって工事を実施すべきではないか。→来年7月には取り付けたいことから市長命で早期に工事を進めることになる。
- ・空調設備の取り付けは全国的な動きか。→そうである。
- ・市内の高校はどうなるのか。→管理の管轄が違う。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・医療費が高いのはなぜか。→他市に比べ、医療機関が多いこともある。

（産業建設常任委員会関係）

- ・道路の雑草は刈ってくれるのか。→担当課に相談してください。

（理科大特別委員会関係）

- ・契約金額増額の問題等の暗い話ばかりでなく、明るい話はないのか。→薬草園の開園や見学プラン等がある。
- ・薬草園をもっと活用したらどうか。
- ・学生が増えて街が明るくなったと感じている。

（その他）

- ・なし

7 全体での質問・意見・提言等

<意見・提言等>

① 提言

報告会の参加者が少ないので、多く来るように更に工夫してほしい。

8 回答できなかった質問事項

なし

議会報告会報告書

平成30年11月5日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

平成30年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年10月31日（水） 19:00～20:45

2 開催場所

須恵公民館

3 参加人数（市民）

9 人

4 担当班議員名

（ 中村博行 ）（ 大井淳一郎 ）（ 河野朋子 ）（ 笹木慶之 ）
（ 水津 治 ）（ 恒松恵子 ）（ 中岡英二 ）（ 長谷川知司 ）
（ 藤岡修美 ）（ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会 （ 笹木慶之 ） [司会]（ 恒松恵子 ）
- ② 民生福祉常任委員会 （ 大井淳一郎 ） [記録]（ 中岡英二 ）
- ③ 産業建設常任委員会 （ 中村博行 ） [受付]（ 河野朋子 ）
- ④ 理科大特別委員会 （ 山田伸幸 ） [集計]（ 長谷川知司 ）

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・ 小学校・埴生幼稚園のエアコン設置について、エアコン設置を一度に出来る市内業者があるのか。
- ・ 地元業者に発注があるかどうか問題だが、来年のうちに全校設置を期待している。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・ 国保の保険料が高すぎる。
- ・ 医療費の3割負担を含め、負担が少なくなるような制度的な改善を山陽小野田市から発信してほしい。

（産業建設常任委員会関係）

- ・ 小規模土木工事について、地元負担を30%から20%に減らすことも必要だが、地元負担が多くても、早く事業を行うことが大事である。

（理科大特別委員会関係）

- ・ A棟の工期が遅れた責任の解明は委員会で終わったのか。

（その他）

- ・ 市民に関心のあるオート事業・病院事業について外部監査が必要である。
- ・ 空き家、空地の対策を進めて欲しい。20年以上住んだ人には市が補助して対策を行う。その条件として市に土地を寄付する。

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・ エアコン設置にかかる7億5,000万の財源の内訳はどうなっているのか。
- ・ 埴生小学校のエアコンの設置はどう対応するのか。
- ・ エアコン設置は市内業者を優先するが、材料の確保等は大丈夫か不安がある。
- ・ エアコン買取りであれば、買い替えの費用、メンテナンス等を議会がチェックしてほしい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・ 国保加入世帯が減っているが、原因について知りたい。
- ・ 国保の広域化は始まっているが事務業務等はまだ市町で行っているため、保険料の早期の引き下げにはなっていない。
- ・ 国保料の滞納者についてどうしていくのか。

（理科大特別委員会関係）

- ・ 何回も協議を重ねたとあるが、なぜこのような請負契約の変更がたびたびあるのか。

（その他）

- ・資源ごみの回収が月に一度では少ない。
- ・市全体の道路整備や外灯整備をしてほしい。

7 全体での質問・意見・提言等

<質問>

- ・市民館の耐震工事は入札が不落札で遅れているが、当初の計画に間に合うのか。

[回答]

3月31日までに完成するように努力すると聞いている。

議会報告会アンケート結果

9月議会報告会

人数	41	名
回収	37	枚

1:議会報告会の開催をどのようにして知りましたか

- * 市広報または班回覧
- * ホームページ
- * 知人から誘われた
- * 議員から誘われた
- * 新聞
- * その他

18	名
1	名
3	名
17	名
0	名
1	名

2:議会報告会の参加は何回目ですか

- * 初めて
- * 2回目
- * 3回目以上

5	名
5	名
25	名

3:本日の交通手段について

- * 車（同乗含む）
- * 自転車
- * 徒歩
- * バスや電車など公共交通機関

25	名
4	名
8	名
0	名

4:議会報告会について

- * 良かった
- * 良くなかった
- * どちらとも言えない

26	名
0	名
7	名

5:今回のような報告会に参加したいと思いますか

- * 参加したい
- * 参加したくない
- * どちらでもない

33	名
0	名
3	名

6:今回のカフェ方式の小グループによる話し合いについて

- * 良かった
- * 良くなかった
- * どちらとも言えない

28	名
0	名
8	名

男性	26	名
女性	11	名
無記入	0	名

20代	0	名
30代	0	名
40代	5	名
50代	3	名
60代	13	名
70代以上	16	名
無記入	0	名

自由記述欄(集約)

議会報告会の開催について

1. 結果を期待しています。
2. 議会報告会は市民にとって得ることも多いが、議員にとっても学習になると思う。参加者が少ないが、工夫しながら継続してほしい。
3. 以前の市議会報告会に比して工夫されている。意見交換会も楽しく気軽にできて良い。
4. もっと沢山の方に声を掛けて参加したら良いですね。
5. もう少し参加者を増やしたい。
6. 昼間の開催を検討してほしい。
7. 会場に議員が多すぎるのではないのでしょうか。
8. 勉強になった。
9. 参加者がもう少し増えるといいと思う。次は誰か誘います。

報告会の内容について

1. もう少し参加者が多いと、いろいろ意見が聞ける。
2. 各委員会の報告は主要な意見を取り上げたものだが、他の事も簡単に報告を聞きたい。
3. 小グループ形式の話合いは、皆さんの発言が保障されてとてもよかった。
4. 議員さんの説明がとても明解でした。
5. せっかく資料を準備していただいているが、重要事項など、もっと議会（議員）は突っ込んだ議論をしてほしい。
6. 各事案の表層だけで議論せず、本質を見てほしい。
7. 報告の内容が分かりにくい。（グループでの話し合いの後）
8. 参考意見が聞けて良かった。
9. 市政の問題が理解できて良かった。
10. 議会は決算が主である。それをチェックする決算報告が報告会には必要。

報告会の進め方について

1. カフェ方式であったので自分の意見が言いやすかった。
2. 班での意見交換は大変良かった。
3. 今までの報告会の方法と比べて一長一短あると思う。
4. 議会報告のみではなく、議員として今後このような取組を行う具体例を発表するようにしてほしいものだ。
5. 各班の意見をまとめて議員が発表される方式はよいのではないかと思う。

要望その他について

1. 議会カフェの宣伝をもっとしてほしい（自治会へのビラ配布など）
2. 会派から委員会に出している？という話し。委員会でもっと意見が出せるように、会派で議論してほしいです。
3. 議会として事業の検証及び評価をしっかり追求し、また予算を理由とされるなら、その事業見直しを検討し、評価が活かされる様にすべき。
4. 道徳教育の強化が求められているので、議会でも教育問題にもっと踏み込んでほしい。
5. 国保会計決算認定のことなんですけど、障害者（精神、知的、身体）については？
6. 医療費関係も障害者は安くなるように。